

# 萩の湯だより2月号

NO. 79

発行日 令和6年2月01日

作成者 長沼 雄三



住所 東京都台東区根岸2-13-13  
JR山手線鶯谷駅徒歩3分 JR日暮里駅徒歩8分  
電話 03-3872-7669  
HPアドレス <http://haginoyu.jp/>  
営業時間 朝湯 6:00~9:00 (最終受付 8:30)  
11:00~深夜 1:00 (最終受付 0:30)

料金 大人520円 小学生200円 幼児100円  
サウナ プラス300円 (土日祝400円)  
タオルセット 100円

**リンスインシャンプー・ボディークリーム無料**  
定休日 第3火曜日 (祝日の場合翌日水曜)

**2月10日、11日はチョコレート風呂!**  
バレンタインデーの季節ですね。2月10日、11日は露天風呂がチョコレート風呂に。カカオの甘い香りが漂うお風呂です。両日とも中学生以下 (中学生を含む) 先着130名様にチョコレート菓子詰め合わせをプレゼント!

## 2月4日はじゃばら湯

2月4日はじゃばら湯です。薬湯に愛媛県内子町産の「じゃばら」を20キロ使用します。「じゃばら」とは柚子のような柑橘類の果物です。

## 萩の湯杯健康将棋大会

2月25日午前9時より萩の湯2階食事処「こもれび」にて将棋大会を開催。参加費は無料ですが既に年齢不問の達人クラスは定員になってしまいました。小学生以下の初心者クラスはまだ募集中です。パスマーケットからお申込み下さい。



## \*オーナーのコラム

先月の連休を利用して、私が銭湯を継いでから初めての社員旅行に箱根まで行ってきました。寿湯・萩の湯メンバーのうち参加人数は40名以上、アルバイトを含め全スタッフの6割以上が参加してくれるという楽しい旅行になりました。

スケジュールを縛り過ぎて気を使わせるのも悪いので、現地までの交通手段は自由、集合はホテルの宴会18時30分に間に合えば何時でもよく、帰りも各自で解散でしたが、宴会の後も仲の良いメンバーで集まって部屋で飲んだり、温泉に入ったり、翌日に観光へ行ったりなどそれぞれが満喫できたのではないかと考えております。

宴会では萩の湯新店長のアラカー (荒川) さんが司会でビンゴ大会を開催。当たりの景品は館内で使える商品券で大盛況、15年以上いる女性スタッフの方が「昔居酒屋でやった忘年会は人数も10名いるかないかビンゴ大会の景品が賞味期限切れの売れなくなったチーカマだったね」なんて笑って話していました。そこから考えると会社も変化↑

## 薬湯の予定

### 2月

1	木	ゆず	16	金	キウイ
2	金	リンゴ	17	土	ルイボスティー
3	土	玉露カテキン	18	日	ラベンダーカミツレ
4	日	じゃばら	19	月	パインアメ
5	月	ホットハーブ	20	火	定休日
6	火	ひのき	21	水	実宝湯
7	水	キウイ	22	木	リンゴ
8	木	よもぎ	23	金	キウイ
9	金	生姜エキス	24	土	玉露カテキン
10	土	ユーカリ	25	日	ホットハーブ
11	日	紅茶	26	月	江戸翡翠
12	月	万田酵素	27	火	ひのき
13	火	ゆず	28	水	よもぎ
14	水	生緑茶	29	木	キウイ
15	木	レモン			

\*上記は実宝湯・生緑茶、ルイボスティー、じゃばら、ユーカリ、紅茶を除き全て入浴剤を使用します。

露天風呂 10・11日チョコレート 16日硫黄泉

↓したなと感無量です。

実は昔、祖父が代表だった昭和の頃は毎年のように社員旅行へ行っておりまして。祖父の兄弟も銭湯を経営していたので親戚が多く、その子供たちもたくさん参加。私は小学生でしたが宴会場で貰えるおもちゃでみんなと遊ぶのが楽しみで毎年ワクワクしていた思い出があります。

しかし従業員は大変でした。1泊2日の旅行なのですが2日目は朝食の後、すぐにホテルを出て12時には東京に戻ってくる。そこから銭湯開店の準備をして通常通り営業するのです。今考えたらブラック企業以外の何物でもないですが、昭和の時代の銭湯はそれが当たり前でした。帰りのバスでも飲みますが少しくらいお酒が入っていてもお店を開けることが最優先、皆が仕事熱心だったからこそ70年以上も寿湯や萩の湯が残っているのだと思います。寿湯と萩の湯が同時に休むとお客様にもご迷惑をお掛けしますし、費用的にも簡単にいくものではないので次の社員旅行はだいぶ先になると思いますが、今回の旅行で深められた親睦を、これからの楽しい会社づくり銭湯の発展に繋げていければと思っております。